

# 学校便り



平成30年10月29日 No.7

〈秋の気配が！〉

## 音を楽しむ 音楽会

1学期が終わる頃、音楽会に向けての“曲選び”が始まりました。担任は、「子どもたちに合う曲、興味を持って取り組める曲って何がいいかな。」と、熱心に楽譜を見たり、曲を聴いたりしながら考えていました。2学期になると、少しずつ少しずつ、季節が変わると同じように、学校全体が音楽会モードになっていきました。そして、体育館から聞こえてくる歌声や合奏曲が、子どもたちの気持ちを表すかのように一つにまとまっていくのが分かりました。

### 1年 「はじめの一步」「交響曲第9番 よろこびのうた」



4月の入学式から、大きくたくましくなりました。“よろこびの歌”をピアノカで。そして、ドイツ語で歌ってしまう1年生！驚きの連続でした！！一人ひとりの力いっぱい歌い演奏する姿にも感動！！

### 2年 「スイミー」「エピカニクス」



スイミーが好きで、“スイミーが喜ぶために力を合わせたら自分達も楽しかった”そんな子どもたちの気持ちが伝わってきました。踊って演奏する一人ひとりの姿、楽しさ100%でした。

### 3年 「Let's Go Together 元気いっぱい3年生」「エルクンパンチェロ」



3年生になって、初めての“外国語活動”と“リコーダー”。英語の歌で始まり、「バイバイ」と英語で終わる。工夫いっぱいの3年生。体中で歌を歌う楽しさあふれる姿に、沢山のパワーをもらいました。



#### 4年 「地球はみんなのものなんだ」「ラ・バンパ」



日に日に声がそろい、楽器の音がそろい、歌や曲を創り上げる楽しさを味わっていた4年生。高学年になった子どもたちの音楽に向かう真剣な表情がとてもステキでした。



#### 5年 「この星にうまれて」「ルパン三世のテーマ」



さすが5年生。優しい歌声が、ずっと心の中に入ってきました。そして、よく知っているルパン三世のテーマの曲でノリノリに。メリハリのあるステージ。さすがパワーがある5年生です。

#### 6年 「アフリカンシンフォニー」 「コカリナ奏 ふるさと」 「かけがえのないこと」 「絆」



さすが6年生。塩田西小学校の最高学年。今までと違った曲想のコカリナ奏。大切な歌詞が優しい歌声と共に心に響く合唱と圧倒的なリズムと力強さに引き込まれる合奏。背筋を伸ばし、気持ちを一生懸命伝えようと演奏する6年生の姿は、全校のみんなの憧れでした。

あっという間に終わってしまった音楽会。「もう終わっちゃった。」とつぶやく子どもたちの姿に、満足感や達成感を感じました。そして、職員も「あっという間だった。」と言い、「子どもたちの力はすごい。」と、誰もが感じていました。

学校評議員の皆さんは、「太鼓クラブの子どもたちのがんばる姿が全校のがんばろうという意欲になっていた。」「歌う姿、表現力が素晴らしい。」「演奏を終えて席に戻る友だちを迎える表情が優しい。」「学年の成長過程がよく分かった。」と子どもたちの成長した姿や良さを話してくださいました。

そして、PTAコーラスの皆さんに“大人の歌声”を聴かせていただきました。子どもたちと違う歌声が聞けることの素晴らしさを感じています。

音楽会の目標は、音楽の楽しさ・友だちと心を合わせ一つのを創り上げていく素晴らしさを味わい、最後までやり通すことの大切さや満足感を味わう。ということでした。子どもたちは、一人ひとり自分の目当てに向かいながら、この目標を達成したのではないかと思います。

保護者の皆様、地域の皆様の支え、本当にありがとうございました。